

**三好市長選 黒川氏が初当選 徳島**

徳島県三好市の俵徹太郎市長の辞職に伴う同市長選は21日投開票され、無所属新人の元県議、黒川征一氏（65）が、前副市長でNPO法人理事長、武川修士氏（63）＝自民推薦＝と、農業、喜志久氏（62）の無所属新人2人を破り、初当選。当日有権者数は2万5594人、投票率は75・13％（前回84・53％）だった。

**◇三好市長選 開票終了**

当 9555 黒川 征一 無新

9259 武川 修士 無新 【自】

164 喜志 久 無新



黒川（くろかわ） 征一（せいいち） 65 [1]

農業（県議・自治労全国町村評議会議長・自治労県本部副委員長）法大文

**<引用者注：選挙の争点>**

選挙中、武川氏は、交流拠点施設計画の推進を明言し、イベント開催などで経済効果を生み出すと主張。政府や県とのパイプもアピールし、「東京や大阪から新しい職場を誘致して若者を呼び戻す」と訴えた。一方、黒川氏は、施設計画について「ハコモノ行政は時代錯誤だ」と指摘、反対姿勢を前面に押し出し、代替案として公民館や集会所の耐震工事を進め、地域ごとに防災拠点を整備する必要性を強調した。